

関係各位

(一財)愛媛県柔道協会  
会長 大西 誠

松山北ライオンズクラブ旗争奪  
令和5年度 愛媛県選抜少年柔道大会の開催について

盛夏の候、貴台益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素から本県柔道協会の発展に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記のとおり標記大会を開催いたします。つきましては、選手の派遣につきご高配くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 主催 (一財)愛媛県柔道協会
- 2 共催 松山北ライオンズクラブ
- 3 後援 (公財)愛媛県スポーツ協会 (公財)愛媛県スポーツ振興事業団 愛媛新聞社 南海放送  
テレビ愛媛 あいテレビ 愛媛朝日テレビ 愛媛の柔道を支える会
- 4 期日 令和5年9月24日(日)10時開会式(9時開場・受付 9時30分～審判・監督会議)
- 5 会場 愛媛県武道館 柔道場 (松山市市坪西 551 番地 TEL 089-965-3111)
- 6 試合種別 団体試合 先鋒(小学1年生) 次鋒(小学2年生) 七将(小学3年生) 六将(小学4年生)  
中堅(小学5年生) 四将(小学6年生) 三将(中学1年生) 副将(中学2年生)  
大将(中学3年生) の9人編成
- 7 試合方法 トーナメント戦とする。
- 8 出場資格 本県柔道協会に加盟し、全柔連公認(C以上)の指導者がいる団体で、(一財)愛媛県柔道協会を通じて(公財)全日本柔道連盟に登録済みの小・中学生。
- 9 出場方法 (1) 各団体1チームとする。  
(2) 団体試合の選手配列は、上記6の通り9人編成とし、今大会も各学年1名とする。  
なお、チーム編成上困難を生じた際は、一つ下級学年を充てることができるが、三将、副将及び大将に小学生を充てることはできないこととする。(幼児の出場は認めない。)  
(3) 申し込み締め切り後、選手変更が生じた場合は、大会当日受付時に選手変更届を提出すること。受付後の変更は認めない。
- 10 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会特別規定(2023～)による。  
(2) 試合時間は、小学生2分間、中学生3分間とする。  
(3) 判定の基準は、技有又は僅差(指導差2以上)とする。  
(4) 団体試合において、勝敗数・内容とも同じ場合は、次により代表戦を行う。  
当該試合のオーダーを、A(先鋒,次鋒,七将)、B(六将,中堅,四将)、C(三将,副将,大将)の3グループに分け、主審の抽選により代表選手を選出するグループを決定し、各チームは、決定したグループから任意で代表選手を選出する。  
なお、代表戦は2分間の即ゴールデンスコア方式で行い、技有又は僅差(指導1)がない場合は、旗判定により必ず勝敗を決する。
- 11 表彰 優勝、準優勝、第3位2チーム(3位決定戦なし)を表彰する。
- 12 安全管理 (1) 試合中負傷事故が生じた場合は、県柔道協会傷害見舞金の内規により取り扱うが、その後の責任は一切負わない。

(2) 脳震盪対応について

- ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科医の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。
- ③ 練習再開に際しては、脳神経外科医の診察を受け、許可を得ること。
- ④ 当該選手の指導者は、大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

13 参加費 出場(登録)選手1人につき1,000円(傷害見舞金掛金100円を含む。)を当日、受付にて納めること。

14 申込先 (一財)愛媛県柔道協会事務局 宛  
〒790-0952 松山市朝生田七丁目15-4 二宮物産ビル2階  
TEL 089-945-6999 FAX 089-945-7003  
※ E-mail 大会申込専用アドレス : [ejk.moushikomi@ehimejudo.sakura.ne.jp](mailto:ejk.moushikomi@ehimejudo.sakura.ne.jp)  
申込用紙に必要事項をご記入の上、E-mailにて申し込むこと。

15 申込〆切 令和5年8月18日(金)17時必着

※集計が出来次第、各所属の事務局に参加者名簿をメールにて送付いたしますので、不備がある場合は、8月23日(水)までに協会事務局(089-945-6999)までご連絡下さい。

16 組合抽選 大会事業委員会、普及委員会より要請を受けたスタッフにより行う。

- 17 その他
- (1) 本大会要項に記載されていない項目については、大会事務局で決定する。
  - (2) 監督、コーチは合計3名までとする。但し指導者ライセンスを有した者を1名以上含むこととする。(申込用紙に記載すること)
  - (3) 試合中の選手へのアドバイスは可とするが、下記の点に注意すること。
    - ① 監督、コーチは審判服に準じた服装を心がけ、次の言動を慎むこと。
      - ア. 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
      - イ. 選手(所属であっても)や審判員を侮辱するような言動や行為。
      - ウ. その他、柔道精神に反する行為(暴力行為等)
    - ② ①に違反した場合は規定に準じた対応を行い、試合会場への入場を禁止する場合もある。
  - (4) 本大会へ参加申し込みをした時点で、プログラム及び試合結果の報道(新聞等)の個人情報の掲載を承認したものとみなす。
  - (5) 本大会の照会は下記まで  
愛媛県柔道協会 大会事業委員会 荒井良昭